鉄道情報をオープンデータとして提供開始します

この取組は、鉄道事業者が保有するデータを、機械判読可能な形式、二次利用可能なルールにより公開することで、住民サービスの向上等を目指すオープンデータの取組であり、新たな社会「Society5.0【注1】」の実現に向けて、官民が連携してデータ利活用を推進していく施策の一つです。

この度、公共交通オープンデータ協議会【注 2】が運営する「公共交通オープンデータセンター」を通じて、下記のとおり、ゆりかもめのデータを提供します。これにより、乗換を案内するアプリ等の開発者は、最新のゆりかもめのデータを使って様々なアプリケーションやサービスを構築することが可能になります。

- 【注 1】Society5.0:ビッグデータや AI などの先端技術を活用し、経済発展と社会的課題の解決を両立する新たな社会
- 【注 2】公共交通オープンデータ協議会:鉄道、バス、航空などのさまざまな公共交通関連データをワンストップで提供する産官学連携の協議会

記

- 1 提供情報
- ・公開データ【注3】
 - ・駅時刻表を含む静的データ

【注 3】データフォーマットは、公共交通オープンデータセンターが提供する REST API による JSON 形式

2 提供方法

公共交通オープンデータ協議会のホームページ (https://www.odpt.org/) から直接ご利用いただけます。

問い合わせ先

株式会社ゆりかもめ 総務課企画係

電話 03-3529-7776 (平日9時00分~17時00分)